

人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり

薩南海岸トリップライン整備事業
100万円



県立自然公園に指定されている、白沢海岸の「犬の白浜」までのアプローチ空間を整備し、更なる誘客を図ります。

その他の事業

- 水産加工品の輸出拡大を図るため、水産加工業者が行う輸出先のニーズに対応したHACCP(ハサップ)等の基準を満たすために必要な施設等の整備を引き続き支援します。
- 火之神地区の畜産施設跡地の建物解体事業を引き続き実施します。また、跡地の利用について、民間事業者への意向調査の実施など民間活力の導入に向けた検討・調査を行います。
- ふるさと納税業務を担当する係を新たに設置し、推進体制を強化するとともに、今後も返礼事業を通じて本市の特産品の魅力発信に努め、産業競争力の向上、地場産業の振興につなげていきます。

妙見センター整備事業
2,927万円



妙見センターにおいては、地域振興推進事業を活用して農産加工室やトイレ等の改修を行い、地域コミュニティの維持や世代間交流の促進、農産物の六次化商品の開発につながる施設整備を目指します。

国内外観光客誘客事業
【ふるさと応援基金活用】
844万円



枕崎お魚センターに新たに整備したフードホール型レストランでの食の充実と、体験型観光推進により、本市の観光拠点施設としての魅力向上を図ります。

安全で潤いとやすらぎのあるきれいなまちづくり

漁港海岸整備事業負担金
560万円



海岸の防災対策については、新町・旭町地区の枕崎漁港海岸護岸整備に引き続き取り組みます。

トモダチパーク整備事業
620万円



台場公園においては、令和5年度整備した東屋や乳幼児用遊具に引き続き健康器具等を整備します。

市営住宅長寿命化事業
3,550万円



市営住宅ストック資産を有効的に運用するために、市営住宅の長寿命化計画に基づき、谷原団地の建て替え工事、小山平団地の外壁・屋根および三点給湯工事を実施します。



塩浜公園グラウンドナイター照明施設更新工事
7,700万円

公園施設長寿命化計画に基づき、塩浜公園グラウンドのナイター照明施設の更新工事を引き続き実施します。

その他の事業

- 2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向け、小・中学生を対象とした出前講座や県と連携した環境学習会を開催し、市民の環境意識の醸成と自ら取り組みを実践していただくための環境づくりを更に進めます。
- 県営砂防事業による木口屋の中洲川および下山第一谷川の2地区の整備を実施します。
- 桜木町小江平地区の土砂災害対策や大規模盛土造成地岩戸町地区の安全性把握調査に着手します。
- 防災行政無線戸別受信機設置の推進や防災行政無線の放送内容を自動配信する登録制メールの一層の普及のほか、SNSや防災アプリ等を活用した新たな情報伝達手段の導入についても検討します。

健康ですべての人々にやさしいまちづくり

交通弱者対策事業
【ふるさと応援基金活用】



交通弱者のタクシー利用に係る運賃助成制度については拡充を図り、更なる福祉の向上に努めます。

むぞかベイビー誕生祝金給付事業
【ふるさと応援基金活用】



新生児一人につき2万円分の商品券の給付と本市独自の記念品を贈呈します。



高血圧対策事業
【ふるさと応援基金活用】550万円

家庭用血圧計の配布事業や減塩食品利用の普及・啓発を図るとともに、鹿児島大学と連携した市内高校を対象とする講演会等や、市民向けの高血圧対策に係るイベントを開催します。

その他の事業

- 県立薩南病院における産婦人科医確保など、南薩保健医療圏内の安定的な産科医療体制の維持に努めるとともに、妊産婦相談支援体制確保事業を実施し、市内における産後ケアの実施や産婦人科に関する相談を気軽に受けられる体制の確保に努めます。
- 生活保護医療扶助において、令和6年度から導入されるマイナンバーカードを活用したオンライン資格確認により、制度の適切かつ効率的な運用を促進します。
- 認知症などにより判断能力が不十分である方や、判断能力が低下した後の生活に不安を抱える方に対しては、「中核機関」である地域包括支援センターを中心に権利擁護や財産管理などの課題に対応とともに、成年後見制度の利用促進を図ります。



道路改良事業
9,400万円

良好な歩行者空間を確保するため、市街地を周遊する柳町通線などの歩道を含む道路改良工事を実施します。



交通安全対策補助事業
6,500万円

速度規制と横断歩道の段差などの物理的デバイスを組み合わせた交通安全対策の取り組みである「ゾーン30プラス」について引き続き立神小学校周辺の整備を進めます。

その他の事業

- 長寿命化修繕計画に基づき、小川橋、大塚橋、美初橋の補修工事のほか、橋梁詳細点検を計画的に実施します。
- 県営事業では、国道270号水流跨線橋付近の線形改良工事を実施します。
- 令和4年6月に策定した地域公共交通計画に基づき、新たな交通手段の具体化に向け、地域公共交通の持続可能性を確保し、高齢者を始めとする交通弱者の救済と、市民の利便性の向上に取り組みます。

コンパクトなまちづくり